ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Pの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
　　頭
(2) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
　　歯
(3) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
　　目
(4) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす
　　鼻
(5) （　）を丸くする：とてもおどろくようす
　　目
(6) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
　　手
(7) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
　　口
(8) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること
　　顔
(9) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
　　腹
(10) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(11) （　）が広い：知り合いが多いこと
　　顔
(12) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
　　胸
(13) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
　　口
(14) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
　　顔
(15) （　）が立つ：おこること
　　腹
(16) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
　　手